

〜The Great Luck 音声 5〜

こんにちは、佐藤文昭です。それでは今からですね、追加の音声を収録していききたいと思います。今日の音声ですね、短めの簡易的なものをお送りできたらなと思っております。

今日も突然ね、撮りたいなと思ったんですけども、それは何かというですね、ちょうど先週の私の話なんです。で、先週も一つのプロジェクトを海外の方ですね、動かしていたんですけども、約一週間、二週間ぐらいですね。二週間ぐらいで一区切りという、ちよつとことを起こさなきゃいけなかったビジネスがあるんですけども、一応その二週間後のゴールっていうね。ゴール設定はしたんですね。

もちろん、上のひらがなの「わたし」の状態でゴール設定はしまして。その二週間の計画というものを立てました。もちろんね、その計画を立てた上で、これは二週間で決まるものだというふうなイメージがあったので、二週間後に、このゴールにたどり着ければいいなという形で、ゴール設定をしたんですね。で、いざスタートしてみたんですね。でも、まあ、これはね、本当に面白いように計画したすべてが計画通りにいかなかったんですね。

一つものです。これはほんとね、一つもううまくいかなかったっていうと、大げさだと思うかもしれないんですけども、本当にね。一つ目の計画からずれ始めたんですね。ずれてたんですね。これだと二週間後のゴールっていうのは、まあ100%無理だっていうようになつたんですね。まあ、とつぱはじめの計画がずれたんですね。

宇宙の完璧なシナリオを信じる力

まあ、無理だっていうふうになったんですけども、やはり、私自身はですね、気が動転するとか、どうしようという不安っていうものも、最近は本当に一切持たなくなってしまうので、すべては宇宙が計画した完璧なシナリオ通りに事は進むと分かっているのです。その中でですね、上のひらがなの「わたし」っていう状態を常にね、意識してキープしていただんですね。

でも、最近は本当に「ありがとうございます」と「愛しています」ですね。というものを、特に一人でいる時とかですね。車の中とかでもそうですけども、一人でいる時は、特に繰り返すようにしているんですけども、その日もですね、やはり初日から計画通りに行かなかったのです。行かないけど、「ありがとうございます」と、ずっと繰り返していたんですね。

で、うまくいかなかった。じゃあ、そのうまくいかなかったことによって、次なる手を打つわけですね。次なる手を打ち、そしてまた、それもちよつとずれ始めて。で、また次なる手を打ちってという形で、今、目の前にあることをとにかくクリアしていったんですね。

結果、二週間後にどうなったか？っていう話なんですけども、結果、二週間後に当初計画していた、ゴールの着地以上のゴールになったんですね。それ以上のゴールです。そこまでは絶対に二週間後にはたどり着かないだろう、というゴールまで、たどり着いてしまったっていうことなんですよ。

これは先週の話なので、本当にリアルタイムな私の話なんですけども。これはですね、やはり、本当に宇宙の計画、シナリオっていうものは完璧すぎるなっていうふうに思った。

現実なんですよね。要は当初の私の思考で計画していた通りに行けば、絶対にたどり着かなかったゴールにたどり着いてしまったんですよ。

これは宇宙がそのゴールに向けて、完璧なシナリオを作った結果としか思えないんですね。だから、これは本当にもう自分でもちよっと、これは宇宙ってすごいなあっていうふうに。またね、最近もまじまじと感じた現象でしたね。

なぜ「明るくいるだけ」で、すべてがうまく回りだすのか

ここでね、何を今回伝えたいかということです。宇宙はとにかく完璧なシナリオを作るので、起きた現実に対して、これは必ず自分にとって、ゴールに向かうためには、必ず必要な現象だっているように捉えることが、すごく重要だということなんです。つまり、明るく捉えるっていうことですね。明るく捉える。

だから、本当にとつぱじめの計画からうまくいかなかったときに、これでも宇宙は面白いことをするんだろうなと思いながら、ありがとうございます。とね、ずっと唱えてたんですね。その日も、ここまでうまくいかないって面白いなあと思いながらも、ありがとうございます。と本当に唱えてたんですよ。で、結果、二週間後は本当に想像以上の結果になってしまったっていう現実があるっていうのをまた見させられて、やはりこれは本当になんていうんだろうな。こう、ひらがなの「わたし」のゴール設定があり、尚且つ、それに対して宇宙は完璧なシナリオを作るんだなあっていうふうに感じた一面でしたね。

やはりその、明るく過ごすっていうのがすごく重要なことだと思います。うまくいかなかった時、計画通りいかなかった時に、そこに文句とか愚痴とか、そういうものを言ってしまうと、せっかく宇宙が完璧にシナリオを作ってくれてるのに、そこに文句を言っていることになってしまいうんですね。だから、結局、宇宙のシナリオもずれていく結果につな

がる、ということですよ。だから、とにかく明るく捉える。これも完璧な事実なんだと。完璧な出来事なんだと。シナリオなんだと。捉えて、ありがとうございますを伝えていく。

例えば松下幸之助さん。今はお亡くなりになってますけれど、松下幸之助さんも、あの方ですね、結局あなたのその成功というものは、どうしてそういう成功をつかめたんですかっていう話に対しては、「まあ、これは運命というしかない」というように捉えているんですけども。それでも、あなたのような成功をつかむためには、何かコツがあると思うんですけどもっていうふうに聞いたときに、なんと答えたかっていうと、「私は明るかったんでしょ」と答えたんですね。つまり、明るいつていうことですよ。よく捉えるってことですね。現象に対してとにかく明るく捉える、常に明るくいるっていうことが、今のその自分の成功につながったっていうふうに、松下幸之助さんもおっしゃっているわけですね。

あなたが楽しめば、アマテラス様は顔を出す

こういう現象を見ていくと、なんて言うんですかね。私はそのまあ、仏門の世界。禅宗の得度を受けているんで、特に禅宗の世界とか、そのあたり、密教とかも好きなんですけども、学びながらも、あとはやはり、日本人っていうこともあるのか分からないんですけども、神道もすごく好きですね。古事記とか。日本書紀とか、本当にそこら辺もすごく好きで。読ませていただいたりもするんですけども、例えば、その中で天岩戸神話なんかもね。すごく好きな一面だったりしますね。

そこに出てくるアメノウズメノミコト、踊りを踊る神様ですけども、とても好きなんです。なので、今回そのTheGreatLuckの中のおまけの章にですね、ウズメさんっていう方を登場させて、お名前をお借りさせていただいたんですけども、その中から、天岩戸神話の中で、結局それは、アマテラス様が岩に閉じこもってしまったと。そして、太陽がなくなったので、世の中から光がなくなってしまったと。なんとかして、アマテラス様を岩か

ら出さなきゃいけないっていう時に、フツヌシノオオカミ様とか、そのあたりの神様が計画をして、アメノウズメノミコト様が桶をひっくり返して、その上ですね、踊りを踊って、周りで神楽の太鼓とかを叩いて、どんちゃん騒ぎをしたと。それでなんか楽しそうだなと。

何か楽しいことをやってるなっていう雰囲気で、何をやってるのっていうことで、アマテラス様が岩を開いた。アメノタヂカラオ様が岩を取って投げたとかね。そういう神話ですよね。それって、実際に何を意味しているのかなっていうふうに考えた時に、これは人の生き様、生き方かなっていうふうにも捉えることができるんですね。そういういった見方もできる。

つまり、とにかく明るくいる。どんちゃん騒ぎっていうと、なんかね、こうワイワイしちゃってるんです。そういうのではなく、とにかく気持ちを上げていく、楽しく上げてい

くっていうことをしていくと、アマテラス様が顔を出すっていうことなんじゃないかなって思うんですね。

これ、自分自身にも置き換えられると思うんですよ。つまり、とにかく毎日ね、こう明るく楽しく生きていることによって、アマテラス様が顔を出してくれる、つまり、味方をしてくれるっていいことですよ。なので、本当にそれが、先週の出来事でも、まさにそれが起きた現象だったなって思ったので、これも、ぜひシェアしていきたいなと思って。今回は急遽このような音声を収録しています。

「こうなったら嬉しいな。でも、ならなくてもいい」の魔法

なので、本当に宇宙のシナリオというものをどれだけ自分の中で信じていけるかっていうのが、やはりすごく重要なっていうふうに思うんですね。で、こう明るくいるって

うことは、なんていうんですかね、意外と期待はするけど、期待はしないっていう。なんかそういう感覚なんですよね。

やる気がないって言ってしまおうとすごく、語弊を与えてしまうので、あまりそういう表現はしたくないんですけども、あまりね。私としてはやる気。やる気っていうか、こうやるぞっていう気持ちでやってないですよ。毎日、一瞬一瞬、この今、この時を楽しんでいくっていう感じなんですよ。だから、こうなったら嬉しいな、でも、ならなくてもいいっていうね。その感覚っていうものが。本当につかめてくると、より面白いことが起き始めてくるんですよ。

昨日とかも、まさにそうなんですけども、昨日のお昼にですね、ランチを食べようと思いい、何名かで車で出かけたんですけども、とても混んでいるエリアだったんですね。で、

駐車場もやはりないんですよ。ほとんど、びっしり停まっています。でも、お店の近くに空いてたら嬉しいなという感じで。昨日は、私が運転してたんですけれども。

で、お店の近くの駐車場が空いてたら嬉しいなあ。っていうのを実は声に出して喋ってたんですけど、嬉しいなでも、空いてなくてもいいけどねっていう感じで言ってるのと周りも面白いがるんですね。その言葉を聞いて。でも、やっぱり空いてたら嬉しいなあ。でも空いてなくてもいいけどね。みたいなことを三回ぐらい繰り返してたら、どっちなの？みたいな話にもなるわけですよ。でも、それがまた面白くなっていう感じで、ワイワイしてるんですね。すると、やはりお店の近くが空いてるんです。一台で空いていた。すごいついでるねっていう感じでまとめらるんですね。

で、そのお店もですね、人気店なので。席が本当に空いてないんですよ。でも、空いてたら嬉しいなと、また同じことをやってたんですね。空いてたら嬉しいなと。でも空いてな

くてもいいけどね。っていう感じで、その店に歩いて行って。ほぼほぼバルコニーが多い店でして、バルコニー、外のテーブルが多くて中がですね。ソファ―席が一つと、テーブル席が三つぐらいの本当に中は狭いんですね。まだね、外がちょっと暑いんですね。ちょっと暑いので、中がいいなあっていうふうに、中が空いてたら嬉しいなあっていう感じで。で、空いてなくてもいいけどね。って言うてたら、やはりね、中のソファ―席が空いてたんですよ。そこだけがポツンと空いてたんですね。

これは本当に嬉しいなあ、ついてるなと思いつつ、昨日もそうして、ランチをおいしくいただいたんですよ。そんな感覚で毎日過ごしたら楽しいじゃないですか。で、空いてなくてもいいんですよ。別に空いてたら嬉しいなといった感じで。例えば、ゴール設定とかにしても、このゴールに行けたら嬉しいなと。でも、行かなくてもいいけどねっ

ていうぐらいの気持ちで、こう過ごしてるんですね。でも行ったら嬉しいよなあ。でも、まあ、行かなくてもいいけどね。みたいな感じ。

そういう感覚でいると、どんどんこう、やっぱり神様が味方してくれるって言うんですね。そういう楽しい人間には、アマテラス様が顔を出すんですよね。だから、そうやっていくと本当に人生っていうものはどんどん楽しくなっていく。面白くなっていくものかなと思うので、こういうね、私自身の実体験っていうものも踏まえてシェアすることによって、そういう捉え方もあるよねっていうふうに、一つ何か捉えてもらえたらなんか嬉しいなと思いますて、今回もこういう音声をとらせていただきました。

ぜひ、何か自分の想定外の出来事ですね。特に、想定していた出来事が起こったら、それは嬉しいだけなので、ただ嬉しいですよ。でも想定外の出来事が起きたときに、これ

は必ず自分の未来につながる大切な出来事なんだっていうふうに捉えることができて。で、捉えて尚且つ、そこに対してありがとうございます。と言うことができれば、それは必ず宇宙は喜びますから、どんどんいい方向に向いていくと思いますので、何かこの音声でも、自分の中でこれは取り入れられるなと思うことがありましたら、ぜひ取り入れてもらえたらなと思います。

幸せの輪を広げる「光のおすそ分け」

そうですね、あとたくさん公式ラインの方とか、事務局の方とかですね。嬉しいご感想をいただいています。ありがとうございます。本当に嬉しいです。目を通していただいて、本当に感謝していて、ありがとうございますと、本当にいつも言わせていただいています。

で、その中ですね、そのいただいたご感想の中に、この本の内容というものに自分の中で気づきがたくさんあって、人生に生かせてます。でもこの本以上に、音声ですね。今

回このように収録しているこういう音声が、自分にとってはすごく学びがあって、即自分に取り入れることができ、結果につながっていると。自分の目に見える結果につながっています。というようなご感想もいただいたんですね。

こういうふうな音声を周りの友人たち、仲間たち、家族にも共有して、そしてみんなが同じことを考えて、みんながこういう音声のような生き方をしていけば、それは自分の波動は上がりますよねっていうね。ご感想だったんですね。その方がですね、これを家族にも聞かせてもいいですかっていうふうにも、書いてたんですね。

もちろん、それは聞いていただきたいですよね。ご家族の方にもですね。で、それを見てですね、あっそうかと。この音声であれば、本はですね、本屋さんとか、アマゾンさんとか、Kindleでもそうですけども、やはりお金を出してね、購入しなきゃいけないんで

すけども、この音声であれば、この音声のリンクをですね、本当にあのお渡しすれば、無料でお聞きできるわけじゃないですか。なので、それは面白いなっていうふうに思ったんですね。

というのも、私自身がこうやって音声をとっている理由っていうのは、やはりせっかくね、TheGreatLuckの本を手にとっていただいて、いいと思ってもらえて、尚且つ、この音声まで聞いていただけている方に少しでもですね、何か一つの光を受け取ってもらいたいなあっていう思いから撮っているのですね。

なので、この音声を配ることによって、その光がこう飛んでいけば、どんどん派生していけば、人生をより豊かに、より幸せに生きられる方々が少しでもね、増えてくれるかなんと思っていますよね。なので、この音声をもしよければですけども、聞いていただき

たい方にぜひ音声のリンクをお渡ししてもらえたらなというふうに思います。あの音声は、本当に無料なので渡しやすいですよ。

なので、この音声を聞いてもらって、もし本を読んでいない方であれば、本の内容をその方にご自身で解説してあげてもいいかなというふうに思ったんですね。というのも、やはり人間っていうのは、インプットとアウトプットですね。インプットとアウトプットっていうものの、循環、流れですよ。水も全て流れ、すべては循環の流れがすごく重要で、インプットだけだとやはり、その中でたまってしまふ。それを外に出すことによって、アウトプットすることによって、いい循環が生まれるんですよ。

なので、音声を渡すときに、自分が読んだ本の内容を、その大切な方にですね、シェアしていただいた上でシェアすることによって、自分の中でも、インプットの質が高まるんですね。なので、シェアをして、そして追加でこの音声を聞くと、より多くに少しでもね、

多くの気づきを得られる可能性はあるよと、かもしれないぐらいの話でいいと思うんですけども、そういう形でお渡しいただいて全く構いませんので、もしよければ、この音声も含めて、誰か大切な方にお渡しいただければと思います。

結びの言葉

あの短い音声を取ろうと思ったんですけど、意外と20分以上お話してしまいました、今回は、これくらいで終わりたいと思います。また、何かシェアしたいこととかが出てきましたら、このような音声で収録したいと思っておりますので、次回の音声も楽しみにしててください。ありがとうございました。